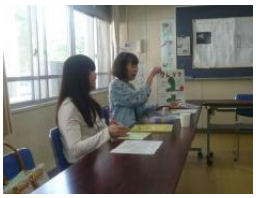
令和７年度《楽しむ読書活動から味わう読書活動へ「味読のすゝめ」》

読書活動への扉を開く！

Ｎｏ．R7-2　　桑村小学校　令和７年５月１６日　文責：関口　直

マルベリーによる読み聞かせが始まりました！



本年度もマルベリーの読み聞かせがスタートしました。今年度から新たにメンバーに加わっていただいた方もいらっしゃいます。桑村小のためにご協力いただける方が増えるのはとてもありがたいことです。どうかよろしくお願いします。

毎回、この読み聞かせは、とてもユニークだったり、ちょっと考えさせられたり、不思議な世界を垣間見たりと、本選びからみなさんに工夫していただいています。今回、大竹交番のおまわりさんは、自作の紙芝居を用意してくださいました。猫が登場し、自転車事故の注意を促すものです。探してくるだけでなく、自作するという新たな取り組みに、マルベリーの方々も歓声をあげていました。今年度もどうかよろしくお願いします。

毎週木曜は「親子読書の日」そして、『親子読書の会』も行われます！

１ 日　時　初回は、５月２２日(木)　※２回目は６月２６日（木）

２ 時　間　１８：００～２０：００

※この時間帯であれば自由にお越しいただき、親子で読書を楽しんでいただきたいと思います。なお戸　　締まりの都合上、19:50に閉会します。

３ 会　場　桑村小学校３階　「音楽室」並びに「まなびルーム」

４ 参加者　本校児童並びにご家族となっていますが、どなたでもかまいません。

※小さなお子さんも中学生も参加できます。特に、幼児期からの読み聞かせは大切ですので、是非ご利用ください。

５　毎週木曜日は親子読書の日です。ぜひ、短い時間でもご家族で一緒に読書の時間を設けていただけるとありがたいです。インターネットで調べてみると、以下のような効果が読み聞かせにはあるそうです。「親子読書の日に１冊ずつ読み聞かせをする」といった取り組みもいいかもしれません。読書を通して一緒に感性を育てていきましょう。

「読み聞かせには、子どもと親双方に多様な効果があります。子どもには言語発達、読解力、想像力、集中力、共感力、自己肯定感の向上などが期待できます。親には子育てストレスの軽減、親子間のコミュニケーション促進、子どもの情緒安定などが期待できます。」